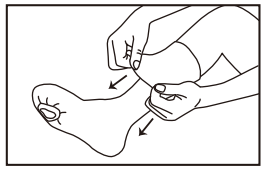
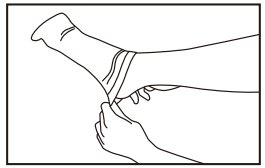
■脱ぎ方



1ストッキングを上端から足首まで裏返しながら引き下げます。



2足首とストッキングの間に親指を引っかけてかかとの部分を抜き、裏返しのまま最後までストッキングを引き抜きます。

保管および取扱上のご注意

●直射日光および高温多湿を避けて、室温保管してください。
●本品は伸縮性に富んでいるため、商品により長さ(置寸法)に若干の差がありますが、圧迫力には影響ありません。
●本品は黄変することがありますが、商品の機能には問題ありません。

洗濯方法

●ぬるま湯で中性洗剤を使用し、手洗いしてください。
●洗濯後は乾いたタオルで挟み、軽くたたいて水気を切った後、直射日光を避けて陰干ししてください。
●繊維の劣化の原因となりますので、熱湯や塩素系漂白剤、消毒剤、アイロン、乾燥機の使用およびドライクリーニングは避けてください。

アルケア株式会社
〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階

0610

ALCARE

ANSILK-PRO J
アンシルク®・プロ J

弾性ストッキング
ELASTIC STOCKINGS

取扱説明書

●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
●常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

はじめに……

《アンシルク・プロJ》は、日本人体型データに基づくサイズ設計で、長期臥床・安静時の下肢静脈血流を維持・促進する医療用弾性ストッキングです。
脚の形状に合わせた立体構造で、足首:24(18)、ふくらはぎ:19(14)、膝:11(8)、大腿下部:13(10)、大腿中央:11hPa(8mmHg)の段階的な圧迫圧が加えられるよう設計されています。
安全にお使いいただくため用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従いご使用ください。尚、商品についてご不明な点は下記までご連絡ください。

アルケア株式会社　お客様相談室
フリーダイヤル**0120-770175**
(土・日・祝日を除く　午前9:00～午後5:30)
ホームページからもお問い合わせいただけます。
http://www.alcare.co.jp

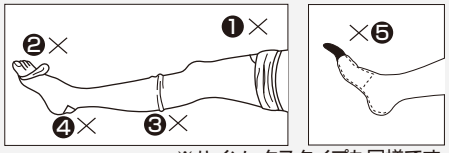
使用上のご注意

人身事故につながるおそれのある注意事項

本品は医療機器です。在宅でご使用の場合においても、必ず医師の指示・指導のもとにご使用ください。

- ●重度の動脈血行障害やうっ血性心不全がある（可能性がある）場合、または皮膚移植後、壊死・壊疽、重度の浮腫、皮膚の化膿性疾患のある場合は症状を悪化させるおそれがありますので絶対に使用しないでください。
- ●次の症状がある場合は、症状の悪化や適切な圧迫を得られない等の危険性がありますので使用前に必ず医師にご相談ください。
  動脈血行障害（閉塞性動脈硬化症、バージャー病など）、うっ血性心不全等の心臓病、糖尿病、下肢の急性炎症、急性期の静脈血栓症、浮腫、極度の脚の変形
- ●本品はナイロン、ポリウレタン、シリコーン（ストッキングタイプの大腿部滑り止め）を使用しています。これらの素材に過敏症のある方は使用しないでください。使用中に発赤、かゆみ、発疹等の異常が生じた場合には使用を中止し、適切な処置を受けてください。
- ●本品の使用により、脚に疼痛、しびれ、皮膚や足指の爪の変色等の症状が現れた場合には、直ちに使用を中止し、医師にご相談ください（血行障害や神経障害等を引き起こすおそれがあります）。
- ●適切な圧迫を得るために、必ず脚の各部位の周径を計測し正しいサイズをお選びください。サイズ適応外の場合には使用しないでください。種類や圧迫圧は目的により異なるため、医師の指導に従ってください。※種類、規格は外箱に記載
- ●ほつれの原因になる他、正しい圧迫が得られなくなるため、本品をハサミで切って使用しないでください。
- ●過剰な圧迫による血行障害や神経障害を防ぎ、安全にご使用いただくために、以下のような状態での着用はおやめください。

❶ストッキングの上端を折り返しての着用
❷モニターホールから指先を出しての着用
❸シワ・たるみ・ずり落ちのある状態での着用
❹かかとの位置をずらしての着用
❺補助スリッパを履いたままでの着用



※ハイソックスタイプも同様です。

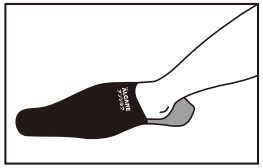
物損事故につながるおそれのある注意事項

- ●爪や指先の荒れ、指輪等で伝線する場合がありますので、お取り扱いには十分ご注意ください。必要に応じて手袋をご利用ください。
- ●繊維の劣化を避けるため、軟膏などの油脂類がストッキングに付着しないようにご注意ください。

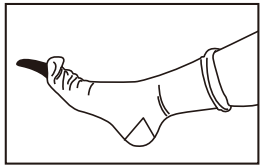
使用手順 ※着用前に必ず、伝線や破れ、ほつれ等がないことを確認してください。

※イラストはストッキングタイプの場合です。

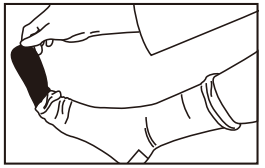
■補助スリッパを使用して履く方法



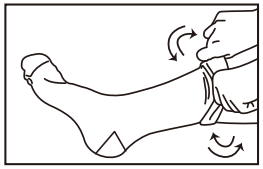
❶白いロゴマークの入った面を上にして、補助スリッパにつま先を入れます。



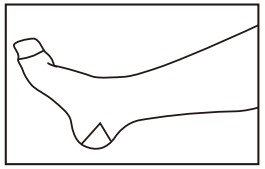
❷補助スリッパの上からストッキングを被せ、かかとの位置をしっかり合わせて足首の上まで引き上げてください。



❸つま先をできるだけ伸ばし、足先のモニターホールから補助スリッパを引き抜きます。

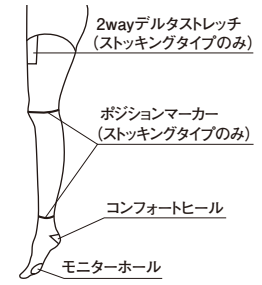


❹親指をストッキングと足の間に入れ、半円を描くように動かしながら少しずつ均一に引き上げていきます。

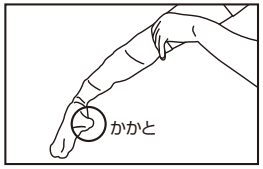


❺全部上まで引き上げたら、かかとの位置のズレ、シワやたるみ、ねじれ等がないことを確認してください。

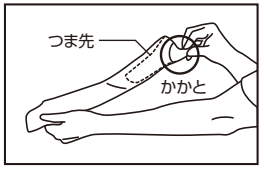
各部の名称



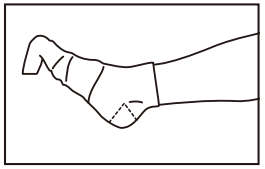
■補助スリッパを使用しないで履く方法



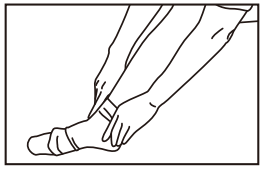
❶ストッキングの中に手を入れ、かかとの部分を内側からつまみます。



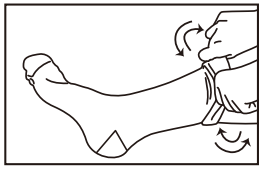
❷かかとをつまんだまま手を引き抜き、かかとから先の部分を中に残して裏返しにします。



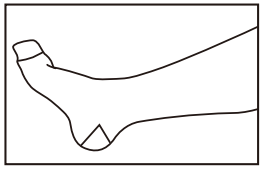
❸つま先をストッキングの中に入れ、かかとの位置をしっかり合わせるようにストッキングを引き上げます。



❹裏返したストッキングが表向きになるように反転させます。



❺親指をストッキングと足の間に入れ、半円を描くように動かしながら少しずつ均一に引き上げていきます。



❻全部上まで引き上げたら、かかとの位置のズレ、シワやたるみ、ねじれ等がないことを確認してください。